

保土ヶ谷区医師会保育園医部会講演会のお知らせ

2月29日（木）18：40～20：00（18：20受付開始）

保土ヶ谷区医師会館

休日診療所の2F（天王町）

ZOOM視聴

ハイブリッド開催

管理者の先生だけでなく、一般の保育士の先生がたにも参加していただきやすいように準備しています。お気軽にご参加、ご視聴ください。



参加方法は裏面をご覧ください。

話題提供の後、現地にいらしていただいた先生がたと意見交換をしたいと思えます。

話題提供1. コロナ後の子どもたちの感染症

（担当：星川小児クリニック 山本淳）

新型コロナウイルスも5類に変わりましたが、世の中の雰囲気は急にかわったわけではありません。感じ方考え方も人によって違いますし、職業、家族構成も影響します。

また、コロナ禍で極端な感染症対策をした影響もあり、最近は感染症の流行状況も予想がつかないばかりか、多くの感染症が混在しているようです。

そのような状況の中ですが、以前と同様に「子どもたちは風邪をひきながら育っていく」ということもまた事実です。保育園の年齢層は、感染症とうまくつきあいながら、だんだんと感染症に強くなっていく大切な時期でもあります。

小児科の医療機関ではそんな子どもたちをどう診ているのかをお話しし、後半の質疑応答を通じて保育園における対応を皆さまと考えてみたいと思えます。

話題提供2. 食物アレルギーの発症予防・重症化予防

（担当：星川小児クリニック 橋口可奈）

最近は、食物アレルギーの診療ガイドラインでも、食物アレルギーの治療というよりも、発症予防に視点がシフトしてきています。

おそらくその結果、多くの保育園では除去食対応を求められることが少なくなってきているのではないのでしょうか。

しかし、多くの保育園では悩みをかかえていると伺っています。

最近の知見をお話して、後半では質疑応答をしたいと思えます。

なお、現地にいらしていただいた先生には、成育医療センターの先生が監修された小冊子、「母子保健事業で取り組むアレルギー疾患の発症予防・重症化予防」をさしあげる予定にしています。部数に限りがありますので、保育園・幼稚園ごとに1冊になるかもしれません。不足のときはご容赦ください。

ご参加の申込方法

※前回アンケートにお答えいただいた方も改めてお申し込みをお願いします。



<https://ws.formzu.net/dist/S13635564/>
または、左のQRコードから、参加者個人ごとにお申し込みをお願いします。
自動返信で、ZOOM視聴用のURL（ご案内）が送られてきます。（視聴するデバイスは変更してもかまいません）
万一、ネット配信の都合で、URLを変更することになった場合は、お申し込みいただいたアドレスにお知らせします。

現地参加の方は、保土ヶ谷区休日急患診療所の2F会議室です。
045-335-5975 が、休日急患診療所の電話番号ですので、ナビに入力していただければ良いと思います。駐車場は数台分ありますが、隣の希望の家の駐車場もお借りできます。満車の場合は恐縮ですが、近隣の駐車場をご利用ください。
なお、天王町駅から徒歩4分です。



休日診療所（医師会館）

駐車場

建物の裏の細い通路をって左の写真のドアからお入りいただき、2Fにおいでください。



休日診療所の隣が「希望の家」でその駐車場にも停められます。

